

6. 業種別の動向（グラフの年別は原指数、四半期別は季節調整済指数：平成12年＝100）

（1）鉄鋼業

平成15年は97.7(原指数)で、前年比0.8%の低下となった。

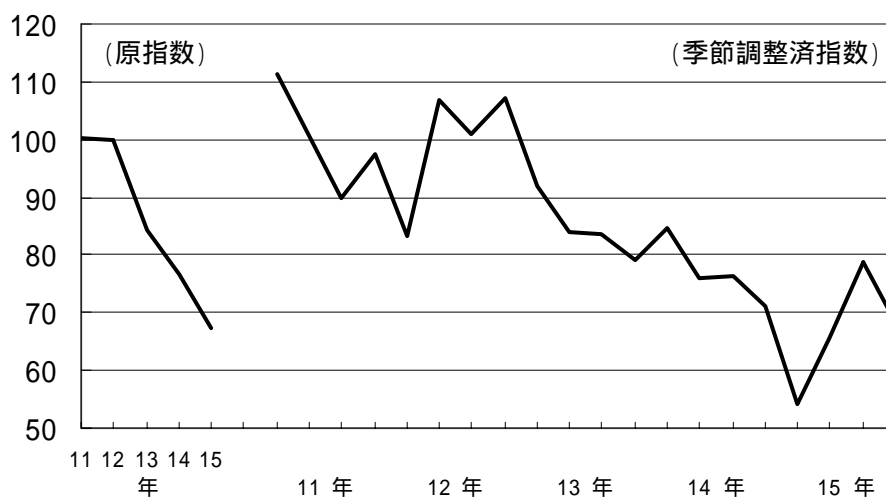
銑鉄鑄物が上昇したが、普通鋼熱間圧延小型棒鋼、普通鋼粗鋼、普通鋼冷間仕上磨棒鋼、フェロアロイが低下した。



（2）金属製品工業

平成15年は67.5(原指数)で、前年比11.9%の低下となった。

鉄製金網が上昇したが、鉄骨、スチールシャッター、製缶板金、スチールサッシ・ドアが低下した。



(3) 一般機械工業

平成15年は77.8(原指数)で、前年比12.4%の上昇となった。

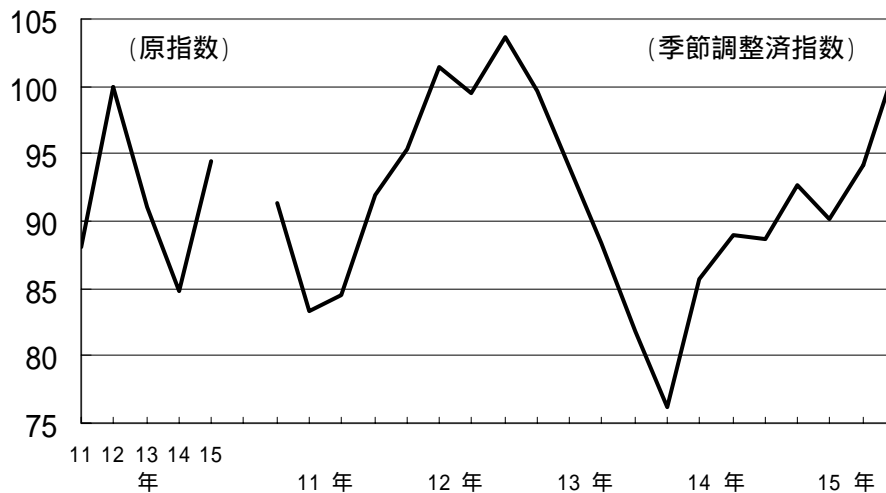
半導体製造装置、プラスチック用金型、スピードプレーヤ、事務機械器具部分品が上昇したが、プレス用金型、プラウ・培土器・ハローが低下した。



(4) 電気機械工業

平成15年は、94.5(原指数)で、前年比11.4%の上昇となった。

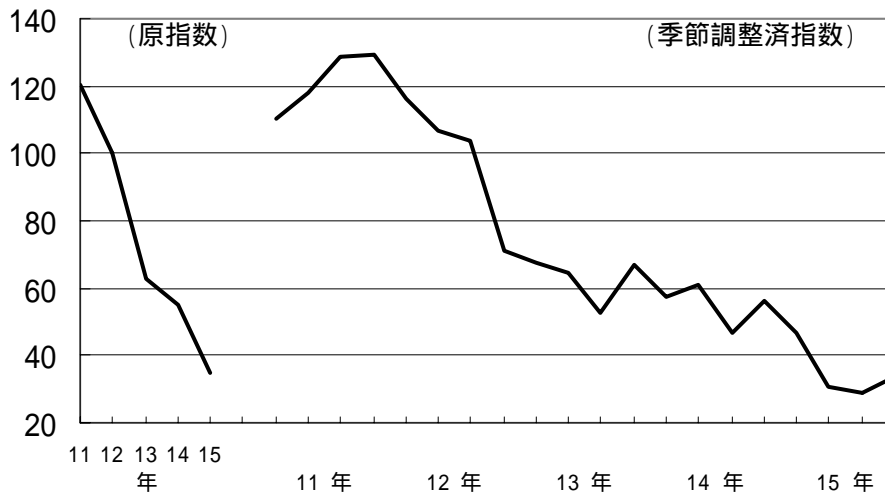
小型電動機、電気測定器、ワイヤーハーネスが上昇したが、分電盤、配電盤、制御装置が低下した。



(5) 情報通信機械工業

平成 1 5 年は 35.1(原指数)で、前年比 36.5%の低下となった。

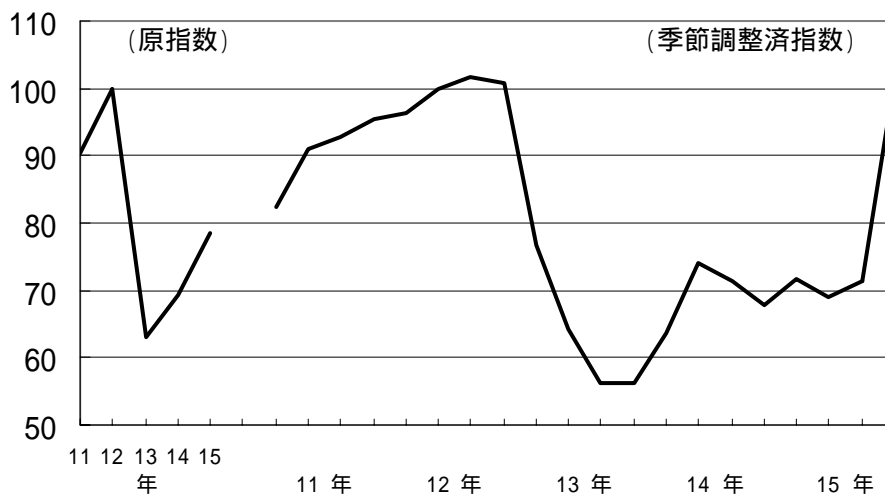
磁気録音再生装置が上昇したが、電子計算機記憶装置が低下した。



(6) 電子部品・デバイス工業

平成 1 5 年は 78.5(原指数)で、前年比 13.3%の上昇となった。

コネクタ、液晶素子、サーミスタ・バリスタ、モス型ロジック、固定抵抗器が上昇したが、変成器、水晶振動子、トランジスタ、コンデンサが低下した。



(7) 輸送機械工業

平成15年は152.5(原指数)で、前年比32.7%の上昇となった。

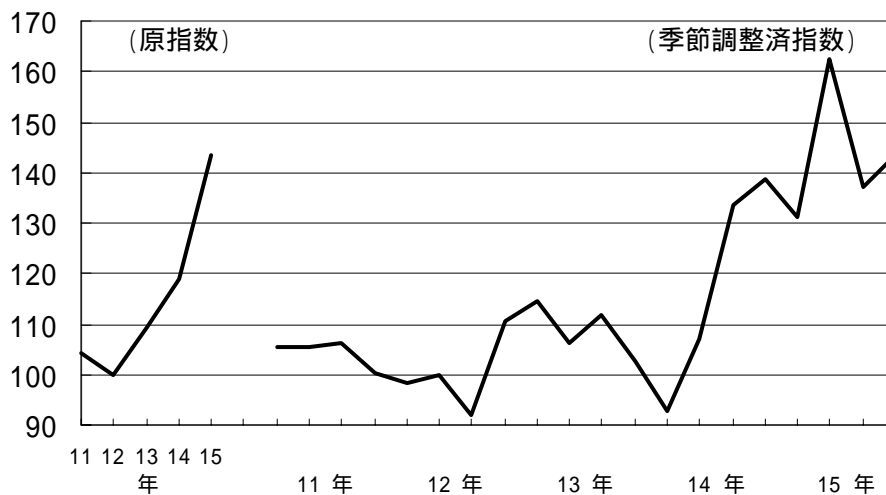
鋼船、自動車部品・同附属品が上昇したが、トラックボディーが低下した。



(8) 精密機械工業

平成15年は143.4(原指数)で、前年比20.5%の上昇となった。

光学レンズ、医療用機械器具が上昇したが、カメラ用レンズ、カメラ用交換レンズが低下した。



(9) 窯業・土石製品工業

平成15年は71.3(原指数)で、前年比9.7%の低下となった。

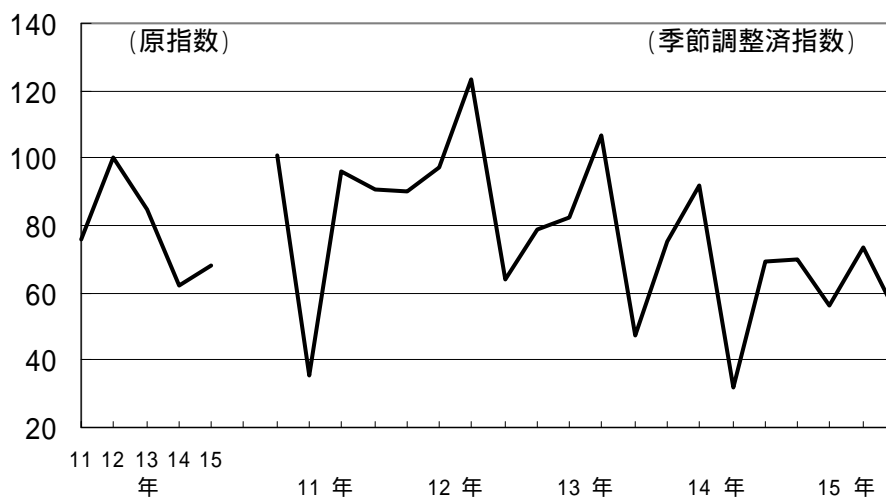
土木用コンクリートブロック、石膏ボード、セメントが上昇したが、遠心力鉄筋コンクリート(パイプ)、生コンクリート、道路用コンクリート製品、遠心力鉄筋コンクリート(管)が低下した。



(10) 化学工業

平成15年は68.0(原指数)で、前年比9.0%の上昇となった。

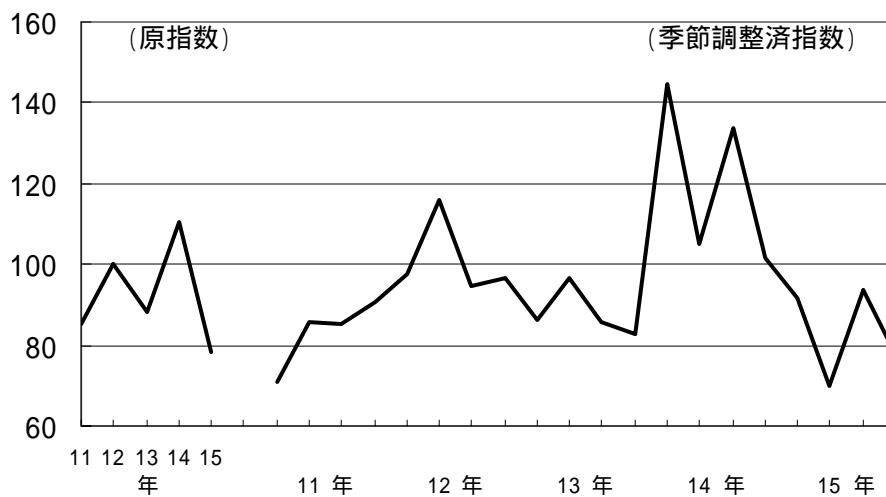
配合肥料、窒素、酸素ガス、医薬品原薬、硫酸が上昇したが、化成肥料、溶解アセチレンが低下した。



(11) 石油・石炭製品工業

平成15年は78.2(原指数)で、前年比29.2%の低下となった。

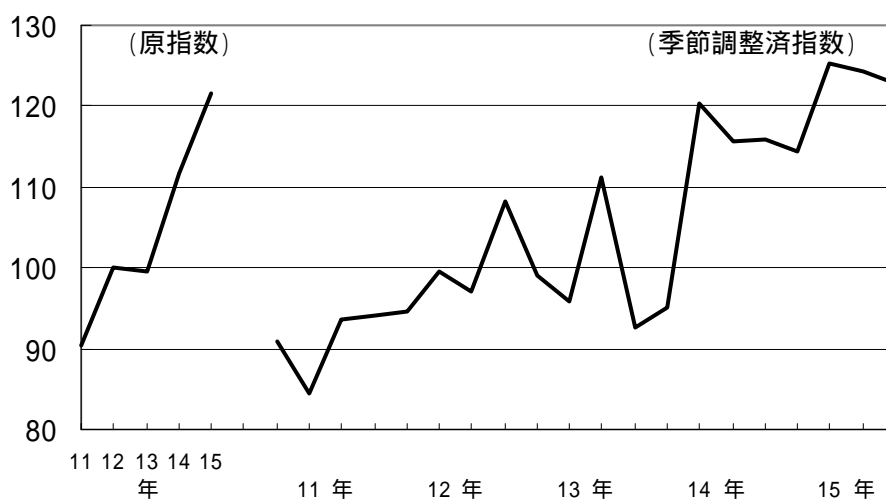
採用品目は舗装材料のみである。



(12) プラスチック製品工業

平成15年は121.7(原指数)で、前年比8.9%の上昇となった。

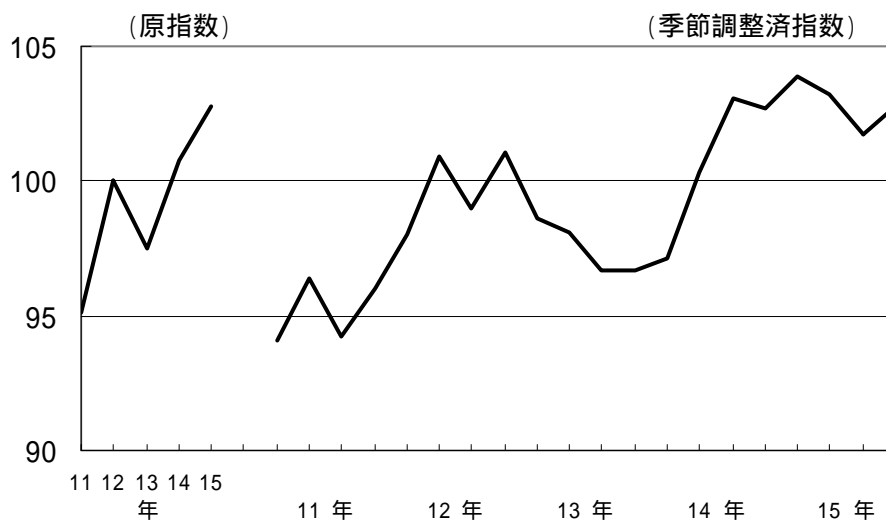
工業用プラスチック製品、プラスチック容器が上昇したが、プラスチック発泡製品、プラスチックフィルム・シートが低下した。



(13) パルプ・紙・紙加工品工業

平成15年は102.8(原指数)で、前年比2.0%の上昇となった。

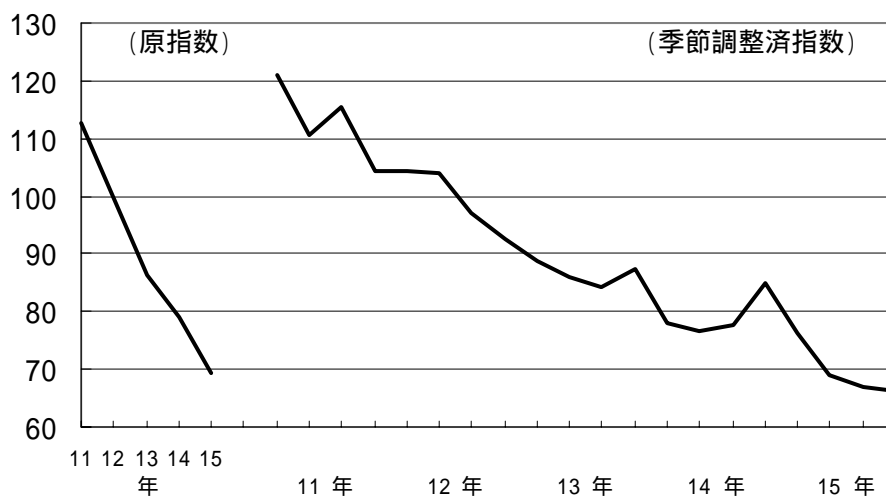
塗工紙が上昇したが、板紙、情報用紙、非塗工・微塗工印刷紙、段ボールシートが低下した。



(14) 繊維工業

平成15年は69.5(原指数)で、前年比12.2%の低下となった。

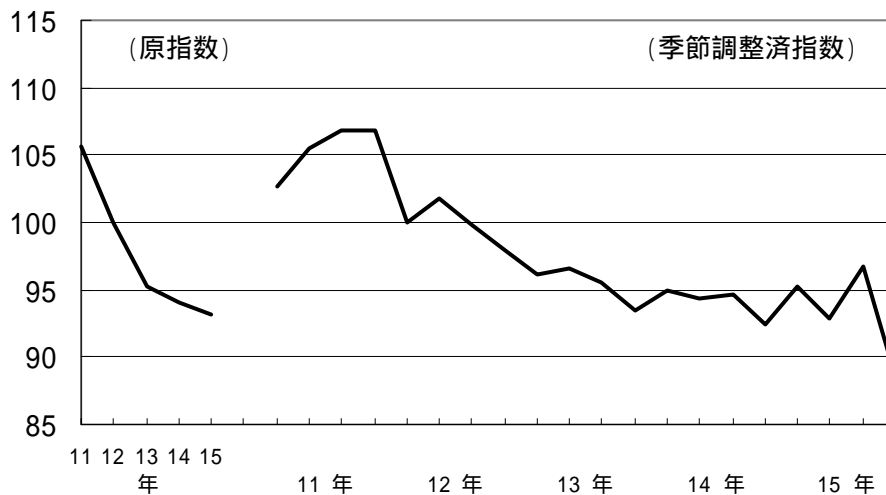
すべての採用品目が低下した。



(15) 食料品工業

平成15年は93.2(原指数)で、前年比0.9%の低下となった。

焼酎、果実酒・混成酒、麺類、単体飼料などが上昇したが、素干・塩干・煮干魚介類、冷凍調理食品、人造氷、醤油などが低下した。



(16) ゴム製品工業

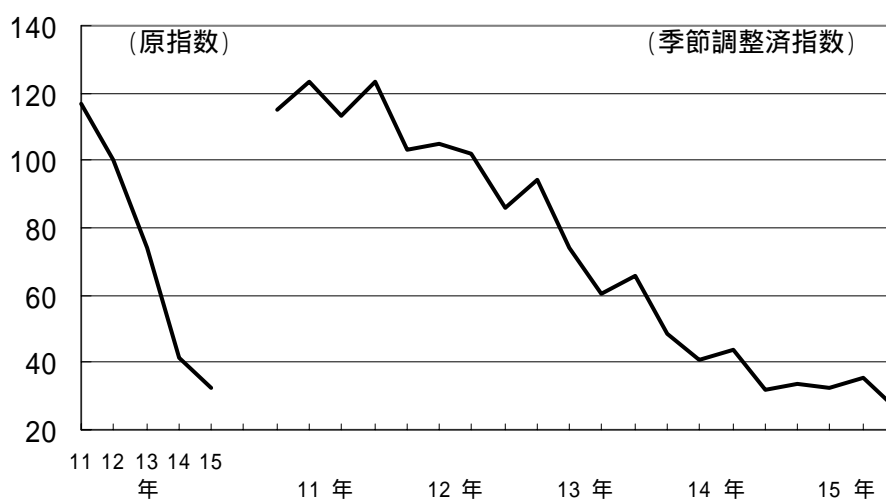
平成15年は65.5(原指数)で、前年比4.5%の上昇となった。

採用品目は総ゴム靴のみである。



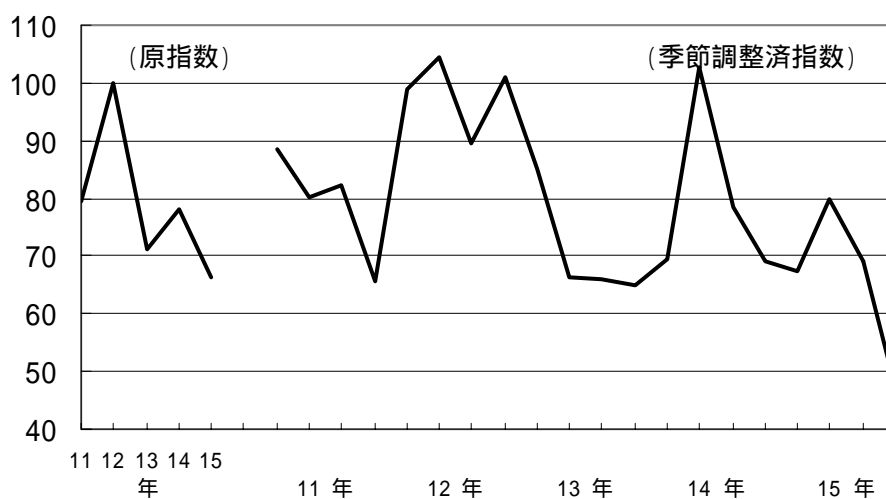
(17) 皮革製品工業

平成15年は32.7(原指数)で、前年比21.4%の低下となった。
採用品目は革製履物のみである。



(18) 家具工業

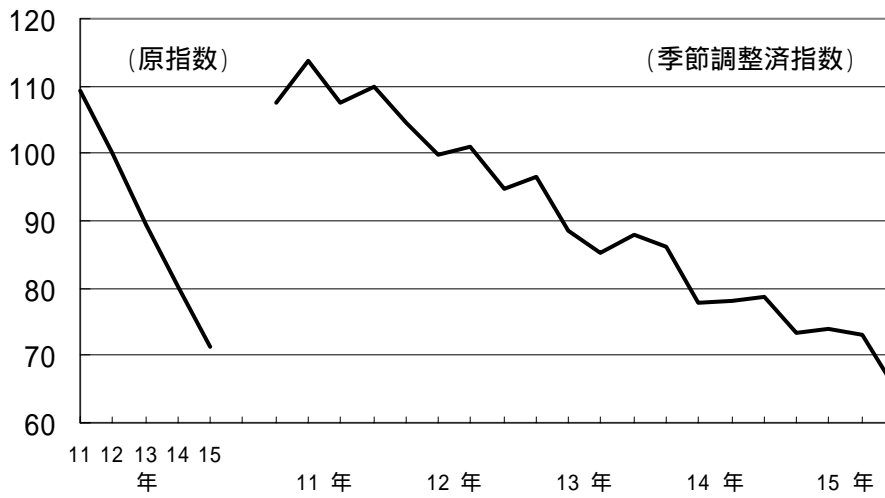
平成15年は66.5(原指数)で、前年比14.7%の低下となった。
採用品目は木製家具のみである。



(19) 木材・木製品工業

平成15年は71.4(原指数)で、前年比10.9%の低下となった。

木材チップが上昇したが、単板、一般製材が低下した。



(20) その他製品工業

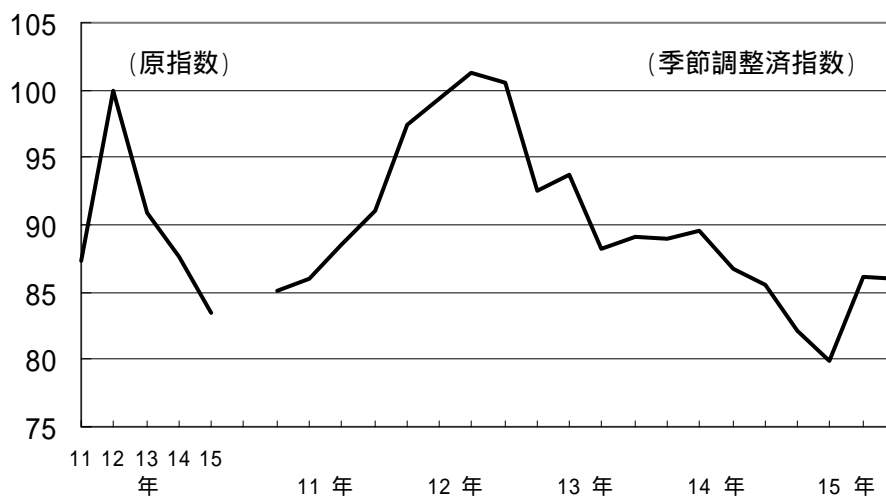
平成15年は84.2(原指数)で、前年比29.2%の低下となった。

木製パレットが上昇したが、看板、釣道具・同附属品、スキー用具、漆器が低下した。



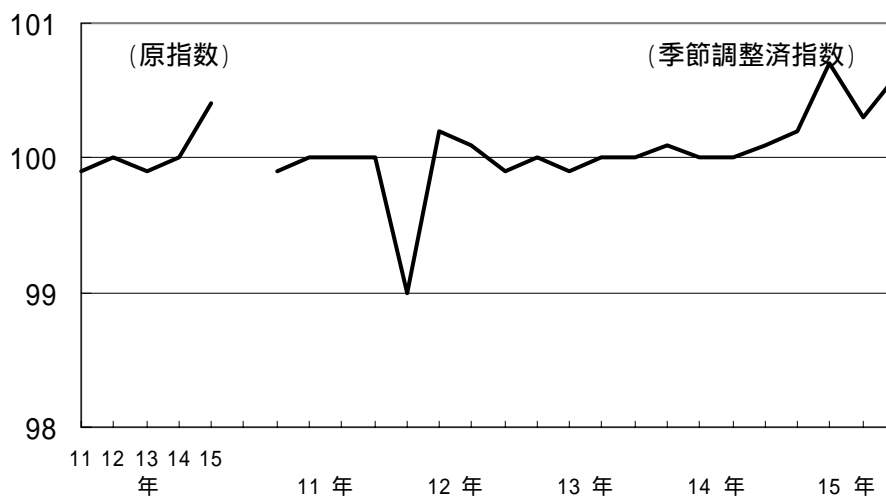
(21) 鉱業

平成15年は83.5(原指数)で、前年比4.7%の低下となった。
採用品目は石灰石のみである。



(22) 新聞・出版業〔参考〕

平成15年は100.4(原指数)で、前年比0.4%の上昇となった。
採用品目は日刊新聞紙のみである。



(23) 公益事業〔参考〕

平成15年は98.5(原指数)で、前年比31.3%の上昇となった。

電力が上昇したが、都市ガスが低下した。

